

教養学部言語文化学科課程表

2020年度以降入学生適用（その1）

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考					
			1年			2年			3年			4年								
			前	後	単	前	後	単	前	後	単	前	後	単						
教養教育科目	T G ベーシ ック	人間的基礎	聖書を学ぶ	半期	●		2												◎	
			キリスト教の歴史と思想	半期		●	2												◎	
			キリスト教学A(キリスト教と倫理)	半期											2					} ◎印—必修科目 } ◎印—選択必修科目 } 4科目のうち1科目2単位必修。計4単位まで卒業単位の算入することができる。
			キリスト教学B(キリスト教と宗教)	半期										2						
			キリスト教学C(キリスト教と文化)	半期										2						
		キリスト教学D(キリスト教と現代社会)	半期										2							
		市民社会を生きる	半期	○	○	2														
		知的基礎	地球社会を生きる	半期				○	○	2										
			科学技術社会を生きる	半期				○	○	2										
			キャリア形成と大学生活	半期	○	○	2													
	クリティカル・シンキング		半期							○	○	2								
	数理的思考の基礎		半期	○	○	2														
	統計的思考の基礎		半期	○	○	2														
	科学的思考の基礎		半期				○	○	2											
	情報化社会の基礎		半期	○	○	2														
	人文系	メディア・リテラシー	半期				○	○	2											
		読解・作文の技法	半期	○	○	2														
		研究・発表の技法	半期				○	○	2											
		哲学	半期	○	○	2														
		芸術論	半期	○	○	2														
		音楽	半期	○	○	2														
		歴史学	半期	○	○	2														
		文学	半期	○	○	2														
		倫理学	半期				○	○	2											
		社会科学系	心理学	半期	○	○	2													
	社会学		半期	○	○	2														
	経済学		半期	○	○	2														
	法学		半期	○	○	2														
地理学	半期		○	○	2															
日本国憲法	半期					○	○	2												
現代の政治	半期					○	○	2												
社会福祉論	半期					○	○	2												
東北地域論	半期					○	○	2												
自然系	環境の科学		半期	○	○	2														
	自然の科学	半期	○	○	2															
	生命の科学	半期	○	○	2															
	健康の科学	半期				○	○	2												
	先端の科学と技術	半期				○	○	2												
東北学院の歴史	東北学院の歴史	半期										2								
地域教育科目	震災と復興	半期	○	○	2															
	地域の課題Ⅰ	半期				●		2									◎			
	地域の課題Ⅱ	半期					●	2												
	地域課題演習	通年										4								
外国語科目	第1類	英語ⅠA	半期	●		1											◎			
		英語ⅠB	半期		●	1											◎			
		英語ⅡA	半期				●		1								◎			
		英語ⅡB	半期					●	1								◎			
		英語コミュニケーションⅠA	半期	●		1														
		英語コミュニケーションⅠB	半期		●	1														
		英語コミュニケーションⅡA	半期				●		1											
		英語コミュニケーションⅡB	半期					●	1											

教養学部言語文化学科課程表

2020年度以降入学生適用（その2）

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考				
			1年			2年			3年			4年							
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位					
外国語科目	第2類	ドイツ語Ⅰ（週1）A	半期	●		1											◎印—必修科目 ◎印—選択必修科目 ◎ドイツ語、フランス語、中国語、韓国・朝鮮語のいずれかひとつの言語の組み合わせで、6科目8単位を修得のこと。		
		ドイツ語Ⅰ（週1）B	半期		●	1													
		フランス語Ⅰ（週1）A	半期	●		1													
		フランス語Ⅰ（週1）B	半期		●	1													
		中国語Ⅰ（週1）A	半期	●		1													
		中国語Ⅰ（週1）B	半期		●	1													
		韓国・朝鮮語Ⅰ（週1）A	半期	●		1													
		韓国・朝鮮語Ⅰ（週1）B	半期		●	1													
		ドイツ語Ⅰ（週2）A	半期	●		2													
		ドイツ語Ⅰ（週2）B	半期		●	2													
		フランス語Ⅰ（週2）A	半期	●		2													
		フランス語Ⅰ（週2）B	半期		●	2													
		中国語Ⅰ（週2）A	半期	●		2													
		中国語Ⅰ（週2）B	半期		●	2													
		韓国・朝鮮語Ⅰ（週2）A	半期	●		2													
		韓国・朝鮮語Ⅰ（週2）B	半期		●	2													
		ドイツ語コミュニケーションⅠA	半期	●		1													
		ドイツ語コミュニケーションⅠB	半期		●	1													
		フランス語コミュニケーションⅠA	半期	●		1													
		フランス語コミュニケーションⅠB	半期		●	1													
	中国語コミュニケーションⅠA	半期	●		1														
	中国語コミュニケーションⅠB	半期		●	1														
	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅠA	半期	●		1														
	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅠB	半期		●	1														
	ドイツ語ⅡA	半期				●		1											
	ドイツ語ⅡB	半期					●	1											
	フランス語ⅡA	半期				●		1											
	フランス語ⅡB	半期					●	1											
	中国語ⅡA	半期				●		1											
	中国語ⅡB	半期					●	1											
	韓国・朝鮮語ⅡA	半期				●		1											
	韓国・朝鮮語ⅡB	半期					●	1											
第3類	ベーシック英語	半期	●		1											「ベーシック英語」履修を指示された者は、「ベーシック英語」履修の後に1年後期に開講される「英語ⅠA」を履修すること。ただし「ベーシック英語」と「英語Ⅲ」は卒業単位に含まれない。			
	英語Ⅲ	半期							1										
保健体育科目	体育講義	半期	○	○	2														
	スポーツ実技	通年	●	●	2														
外国人留学生科目	第1類	日本事情A	半期			2										留学生のみ対象			
		日本事情B	半期			2													
		日本事情C	半期			2													
	第2類	日本語ⅠA	半期	●		1													
		日本語ⅠB	半期		●	1													
		日本語ⅡA	半期				●		1										
日本語ⅡB	半期					●	1												

教養学部言語文化学科課程表

2020年度以降入学生適用（その3）

※開講学年前期後期欄 } ●—原則としてその学期で開講。
 ○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
 空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考				
			1年			2年			3年			4年							
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位					
学部 共通 科目	基礎コンピュータ	半期	●		2													◎印—必修科目	
	基礎統計学	半期	●		2													◎印—選択必修科目	
	応用統計学	半期		●	2														
	文化人類学	半期			2														
	キャリアデザイン	半期								2									
	思想の歴史	半期								2									
	芸術の歴史	半期								2									
	宗教と人間	半期								2									
	社会調査法	半期								2									
	ボランティア活動	半期								2									
	現代社会の諸問題	半期												2					
	ジェンダー論	半期												2					
	海外研究Ⅰ	半期								2									
	海外研究Ⅱ	半期								2									
	人間科学演習A	半期								●		1						◎ 2単位選択必修。同一学科名称の演習A、Bを修得すること。	
	人間科学演習B	半期								●		1							
	言語文化学演習A	半期								●		1							
	言語文化学演習B	半期								●		1							
	情報科学演習A	半期								●		1							
	情報科学演習B	半期								●		1							
地域構想学演習A	半期								●		1								
地域構想学演習B	半期								●		1								
総合研究（卒業課題）A	半期											●		2			◎		
総合研究（卒業課題）B	半期												●	2			◎		
基礎 科目	言語文化基礎演習Ⅰ	半期	●		1													◎	
	言語文化基礎演習Ⅱ	半期				●		1										◎	
	言語基礎論ⅠA	半期	●		2													◎	
	言語基礎論ⅠB	半期		●	2													◎	
	文化基礎論ⅠA	半期	●		2													◎	
	文化基礎論ⅠB	半期		●	2													◎	
	言語基礎論Ⅱ	半期										2							
	文化基礎論Ⅱ	半期										2							
学科 専門 科目	外国語 専門 科目 第1類	English Academic Forum A	半期					●		1								◎ 第1類20科目の中から、4科目4単位修得すること。言語の組み合わせは以下のいずれかとする。 ただし、英語以外の外国語は、区分「外国語科目第2類」で選んだ言語と同一でなければならない。 ①英語のみ ②英語以外の外国語のみ ③英語と英語以外の外国語	
		English Academic Forum B	半期					●		1									
		Advanced English Reading A	半期						●		1								
		Advanced English Reading B	半期							●	1								
		ドイツ語中級（総合）A	半期						●		1								
		ドイツ語中級（総合）B	半期							●	1								
		ドイツ語中級（読解）A	半期						●		1								
		ドイツ語中級（読解）B	半期							●	1								
		フランス語中級（総合）A	半期							●	1								
		フランス語中級（総合）B	半期								●	1							
		フランス語中級（読解）A	半期							●	1								
		フランス語中級（読解）B	半期								●	1							
		中国語中級（総合）A	半期							●	1								
		中国語中級（総合）B	半期								●	1							
		中国語中級（読解）A	半期							●	1								
		中国語中級（読解）B	半期								●	1							
		韓国・朝鮮語中級（総合）A	半期							●	1								
		韓国・朝鮮語中級（総合）B	半期								●	1							
		韓国・朝鮮語中級（読解）A	半期							●	1								
		韓国・朝鮮語中級（読解）B	半期								●	1							

教養学部言語文化学科課程表

2020年度以降入学生適用（その4）

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考	
			1年			2年			3年			4年				
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位		
外国語専門科目	English Forum A	半期	●		1											◎印—必修科目 ◎印—選択必修科目 第2類22科目の中から、4科目4単位修得すること。言語の組み合わせは以下のいずれかとする。 ただし、英語以外の外国語は、区分「外国語科目第2類」で選んだ言語と同一でなければならない。 ①英語のみ ②英語以外の外国語のみ ③英語と英語以外の外国語
	English Forum B	半期		●	1											
	ドイツ語コミュニケーションⅡA	半期				●		1								
	ドイツ語コミュニケーションⅡB	半期					●	1								
	フランス語コミュニケーションⅡA	半期				●		1								
	フランス語コミュニケーションⅡB	半期					●	1								
	中国語コミュニケーションⅡA	半期				●		1								
	中国語コミュニケーションⅡB	半期					●	1								
	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅡA	半期				●		1								
	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅡB	半期					●	1								
	English Theme Writing A	半期							●		1					
	English Theme Writing B	半期								●	1					
	Advanced English Communication A	半期							●		1					
	Advanced English Communication B	半期								●	1					
	ドイツ語コミュニケーションⅢA	半期							●		1					
	ドイツ語コミュニケーションⅢB	半期								●	1					
	フランス語コミュニケーションⅢA	半期							●		1					
	フランス語コミュニケーションⅢB	半期								●	1					
中国語コミュニケーションⅢA	半期							●		1						
中国語コミュニケーションⅢB	半期								●	1						
韓国・朝鮮語コミュニケーションⅢA	半期							●		1						
韓国・朝鮮語コミュニケーションⅢB	半期								●	1						
学科専門科目	英語音声学A	半期	●		1											
	英語音声学B	半期		●	1											
	言語と文化	半期			2											
	日本語学	半期			2											
	言語習得論	半期						2								
	言語とコミュニケーション	半期						2								
	社会言語学	半期						2								
	異文化コミュニケーションA	半期				●		2								
	異文化コミュニケーションB	半期					●	2								
	表現文化の実践	半期						2								
	文化プロデュース	半期						2								
	言語文化学講義（英語）	半期						2								
	英語文学概説A	半期				●		2								
	英語文学概説B	半期					●	2								
	アメリカの言語文化論	半期						2								
	イギリスの言語文化論	半期						2								
	ドイツの言語文化論	半期						2								
	フランスの言語文化論	半期						2								
	中国の言語文化論	半期						2								
	韓国・朝鮮の言語文化論	半期						2								
	日本の言語文化論	半期						2								
	日本文化論特論	半期						2								
	日本語学特論	半期						2								
	理論言語学	半期									2					
	応用言語学A	半期							●		2					
	応用言語学B	半期								●	2					
	英文法A	半期							●		2					
	英文法B	半期								●	2					
	日本語文法論	半期									2					
	対照言語学	半期									2					
	メディア文化論	半期									2					
	文化論特論A	半期							●		2					
文化論特論B	半期								●	2						

教養学部言語文化学科課程表

2020年度以降入学生適用（その5）

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考	
			1年			2年			3年			4年				
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位		
学科専門科目	英語文学研究	半期												2	○印—必修科目 ◎印—選択必修科目	
	英語圏文化研究	半期												2		
	現代アジア事情	半期												2		
	現代ヨーロッパ事情	半期												2		
	原典講読A	半期							●					1		◎
	原典講読B	半期								●				1		◎
免許および資格関係科目	現代教職論	半期			2										○印は教育職員免許状に必修 ☆印は中学校教諭免許状に必修	
	教育基礎論	半期	●		2											
	教育の制度と経営	半期		●	2											
	教育心理学	半期								2						
	教育課程論	半期				●				2						
	道徳教育の理論と方法	半期								2						☆
	教育の方法と技術	半期								2						○
	教育相談の理論と方法	半期								2						○
	生徒指導・進路指導の理論と方法	半期								2						○
	英語科教育法（概論）	半期					●	2								○
	英語科教育法（理論）	半期							●			2				○
	英語科教育法（実践）	半期								●		2				○
	英語科教育法（応用）	半期								●		2				○
	特別支援教育論	半期										2				○
	特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法	半期										2				○
	介護体験実習	通年										2				☆
	教育実習Ⅰ	通年											3			○
	教育実習Ⅱ	通年											2			☆
教職実践演習（中・高）	半期										●	2		○		
社会教育主事に関する科目	博物館概論	半期	●		2										◇印は社会教育主事に必修	
	博物館教育論	半期			2											
	市民活動論	半期		●	2											
	生涯学習概論Ⅰ	半期								2						◇
	生涯学習概論Ⅱ	半期								2						◇
	図書館概論	半期				●				2						
	地域スポーツ論	半期								2						
	スポーツ指導論	半期								2						
	地域構想論	半期								2						
	生涯学習支援論	通年							●	●		4				◇
	社会教育実習Ⅰ	半期							●			1				◇
	社会教育実習Ⅱ	半期								●		1				
	社会教育課題研究	通年							●	●		4				
	教育調査実習A	半期							●			2				
	教育調査実習B	半期								●		2				
	現代社会と社会教育	半期										2				
	市民性育成の教育論	半期										2				
	地域教育論	半期										2				
	地域社会論	半期										2				
	地域文化論	半期										2				
スポーツマネジメント	半期										2					
社会教育経営論	通年										●	●	4	◇		
図書館制度・経営論	半期											2				
日本語教員資格に関する科目	日本語教育学概論	半期			2										□印は日本語教員に必修	
	日本文学史A	半期				●			2							
	日本文学史B	半期					●		2							
	日本語教授法	半期							2							□
	日本語教育実習法	半期								●		2				□
	日本語教育学特論Ⅰ	半期										2				□
日本語教育学特論Ⅱ	半期											2		□		

言語文化学科卒業要件 (2019 (平成 31) 年度入学生より適用)

・卒業に必要な最低修得単位数

科目区分		単 位	
教養教育科目	TG ベーシック	人間的基礎	10
		知的基礎	10
	学科教養科目	人文系	4
		社会系	4
		自然系	4
		東北学院の歴史	0
小 計		38	
地域教育科目		2	
外国語科目	第1類	4	
	第2類	8	
	小 計	12	
学部共通科目		14	
学科専門科目	基礎科目	10	
	外国語専門科目	8	
	専門科目	2	
	基礎科目 外国語専門科目 専門科目	26	
	小 計	46	
教養教育科目 地域教育科目 外国語科目第1類及び第2類 保健体育科目 学部共通科目 学科専門科目 他学部・他学科開講科目 単位互換の協定を締結している他大学開講科目 留学等により他大学で修得し、本学が単位認定した科目		12	
合 計		124	

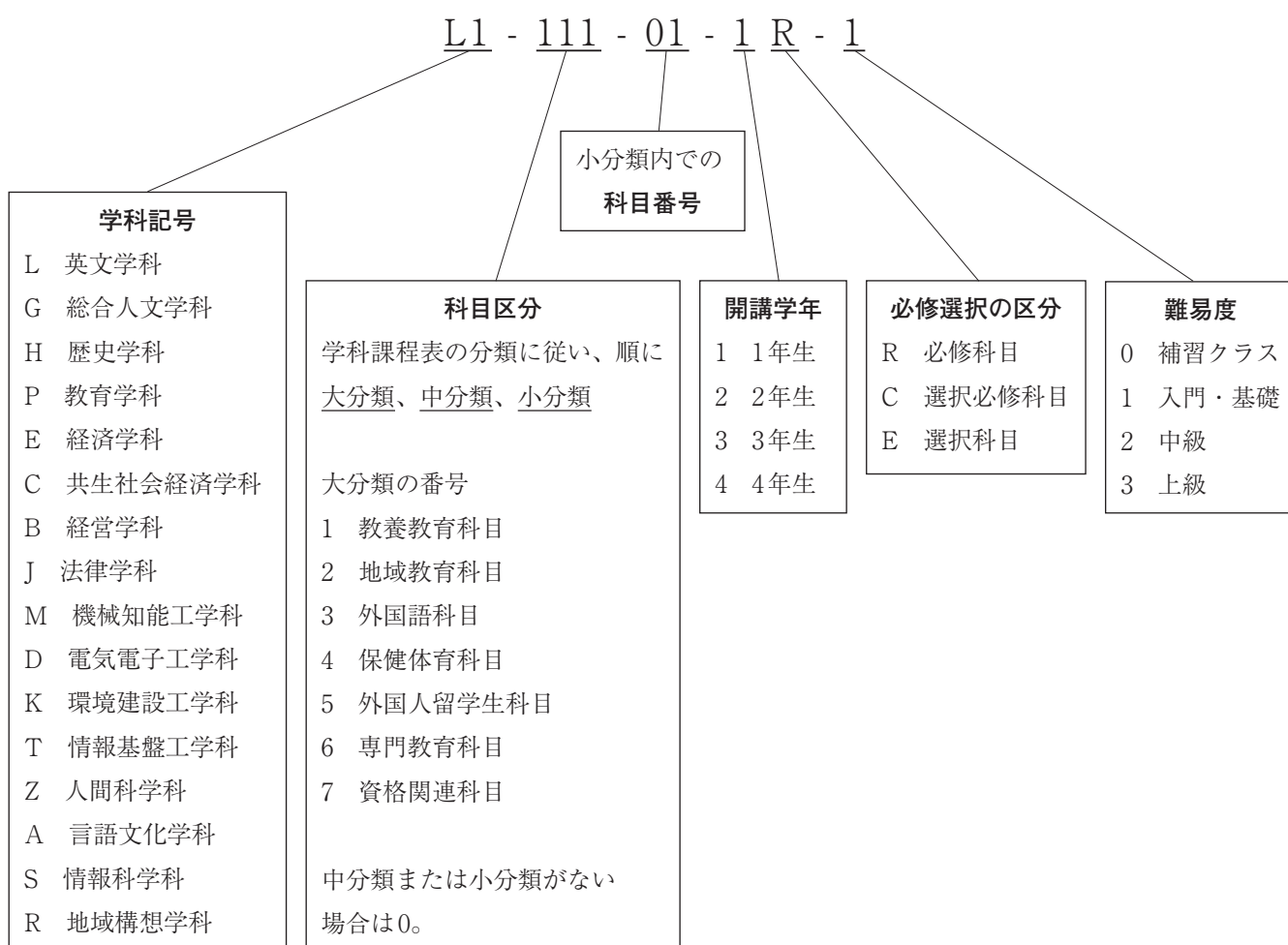
〈カリキュラムマップの見方〉

カリキュラムマップは、学科課程表にある各科目が学位授与の方針（ディプロマポリシー）のどれを達成するために置かれているかを示している表です。表の左から「科目ナンバリング」、「科目名」、「学位授与の方針の各項目」の順に並んでおり、学位授与の方針の項目についている◎は「その科目がその方針の達成を最も重視していること」を表し、○は「その科目がその方針の達成を重視していること」を表しています。

科目を履修する際には、カリキュラムマップを参考にして、その科目が大学における学修全体の中でどのような意味・目標をもっているかを理解しておくことが大切です。

〈科目ナンバリングの見方〉

科目ナンバリングとは、その科目の性格を端的に示す記号で、以下のような情報から成っています。



* 学科記号に続く一桁の数字はカリキュラムの世代を示すもので、学生の皆さんが考慮する必要はありません。

教養学部 言語文化学科 カリキュラムマップ (その1)

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)				学科学位授与の方針(ディプロマポリシー)			
		現代をよく生きることに ついて、キリスト教の教 を踏まえた考察が できる	高度な知的活動に必要 な汎用的語技能・能力 及び英語力を活用でき る	ものごとを広く多様な視 点から認識し、異なる 思考方法や価値観に理 解を示すことができる	専攻分野の専門的知識と それを支える認識や思 考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決 のために学修成果を総合 的に活用できる	言語と文化をめぐる語学問 の基礎を理解し、説明す ることができる。	母語および2つの言語を用 い、専門的な話題につい て、正しく理解し、明瞭に 伝えることができる。	異なる文化を理解し、自ら の文化を意識的に捉え直 す姿勢を持ち、その能力を 発揮することができる。
A1-111-01-1R-1	聖書を学ぶ	◎		○					
A1-111-02-1R-1	キリスト教の歴史と思想	◎		○					
A1-111-03-3C-2	キリスト教学A(キリスト教と倫理)	◎		○					
A1-111-04-3C-2	キリスト教学B(キリスト教と宗教)	◎		○					
A1-111-05-3C-2	キリスト教学C(キリスト教と文化)	◎		○					
A1-111-06-3C-2	キリスト教学D(キリスト教と現代社会)	◎		○					
A1-111-07-1E-1	市民社会を生きる			◎					
A1-111-08-2E-1	地球社会を生きる			◎					
A1-111-09-2E-1	科学技術社会を生きる			◎					
A1-111-10-1E-1	キャリア形成と大学生活			◎					
A1-112-01-3E-1	クリティカル・シンキング		◎	○					
A1-112-02-1E-1	数理的思考の基礎		◎						
A1-112-03-1E-1	統計的思考の基礎		◎						
A1-112-04-2E-1	科学的思考の基礎		◎	○					
A1-112-05-1E-1	情報化社会の基礎		◎	○					
A1-112-06-2E-1	メディア・リテラシー		◎	◎					
A1-112-07-1E-1	読解・作文の技法		◎						
A1-112-08-2E-1	研究・発表の技法		◎						
A1-121-01-1E-1	哲学			◎					
A1-121-02-1E-1	芸術論			◎					
A1-121-03-1E-1	音楽			◎					
A1-121-04-1E-1	歴史学			◎					
A1-121-05-1E-1	文学			◎					
A1-121-06-2E-1	倫理学			◎					
A1-122-01-1E-1	心理学			◎					
A1-122-02-1E-1	社会学			◎					
A1-122-03-1E-1	経済学			◎					
A1-122-04-1E-1	法学			◎					
A1-122-05-1E-1	地理学			◎					
A1-122-06-2E-1	日本国憲法			◎					
A1-122-07-2E-1	現代の政治			◎					
A1-122-08-2E-1	社会福祉論			◎					
A1-122-09-2E-1	東北地域論			◎					
A1-123-01-1E-1	環境の科学			◎					
A1-123-02-1E-1	自然の科学			◎					
A1-123-03-1E-1	生命の科学			◎					
A1-123-04-2E-1	健康の科学			◎					
A1-123-05-2E-1	先端の科学と技術			◎					
A1-124-01-3E-1	東北学院の歴史	○		◎					
A1-200-01-1E-1	震災と復興			○				◎	
A1-200-02-2R-1	地域の課題Ⅰ							◎	
A1-200-03-2E-1	地域の課題Ⅱ							◎	
A1-200-04-3E-2	地域課題演習							◎	
A1-310-01-1R-1	英語ⅠA		◎	○					
A1-310-02-1R-1	英語ⅠB		◎	○					
A1-310-03-2R-2	英語ⅡA		◎	○					
A1-310-04-2R-2	英語ⅡB		◎	○					
A1-310-05-1E-1	英語コミュニケーションⅠA		◎	○					
A1-310-06-1E-1	英語コミュニケーションⅠB		◎	○					
A1-310-07-2E-2	英語コミュニケーションⅡA		◎	○					
A1-310-08-2E-2	英語コミュニケーションⅡB		◎	○					
A1-320-01-1C-1	ドイツ語Ⅰ(週1)A		◎	○					
A1-320-02-1C-1	ドイツ語Ⅰ(週1)B		◎	○					
A1-320-03-1C-1	フランス語Ⅰ(週1)A		◎	○					
A1-320-04-1C-1	フランス語Ⅰ(週1)B		◎	○					
A1-320-05-1C-1	中国語Ⅰ(週1)A		◎	○					
A1-320-06-1C-1	中国語Ⅰ(週1)B		◎	○					
A1-320-07-1C-1	韓国・朝鮮語Ⅰ(週1)A		◎	○					
A1-320-08-1C-1	韓国・朝鮮語Ⅰ(週1)B		◎	○					
A1-320-09-1C-1	ドイツ語Ⅰ(週2)A		◎	○					
A1-320-10-1C-1	ドイツ語Ⅰ(週2)B		◎	○					
A1-320-11-1C-1	フランス語Ⅰ(週2)A		◎	○					
A1-320-12-1C-1	フランス語Ⅰ(週2)B		◎	○					
A1-320-13-1C-1	中国語Ⅰ(週2)A		◎	○					

教養学部 言語文化学科 カリキュラムマップ (その2)

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針 (ディプロマポリシー)				学科学位授与の方針 (ディプロマポリシー)			
		現代をよく生きることに ついて、キリスト教の教 を踏まえた考察が できる	高度な知的活動に 必要な汎用的語技 能・能力及び英語力 を活用できる	ものごとを広く多 様な視点から認識し 、異なる認識・思考 方法や価値観に理解 を示すことができる	専攻分野の専門的 知識とそれを支える 認識や思考の方法を 説明できる	課題を発見し、その 解決のために学修成 果を総合的に活用 できる	言語と文化をめぐ る諸学問の基礎を理 解し、説明すること ができる	母語および2つの 言語を用いた、専門 的な話題について、 正しく理解し、明 瞭に伝えることが できる	異なる文化を理 解し、自らの文化を 意識的に捉え直す 姿勢を持ち、その 能力を発揮するこ とができる
A1-320-14-1C-1	中国語 I (週2) B		◎	○					
A1-320-15-1C-1	韓国・朝鮮語 I (週2) A		◎	○					
A1-320-16-1C-1	韓国・朝鮮語 I (週2) B		◎	○					
A1-320-17-1C-1	ドイツ語コミュニケーション I A		◎	○					
A1-320-18-1C-1	ドイツ語コミュニケーション I B		◎	○					
A1-320-19-1C-1	フランス語コミュニケーション I A		◎	○					
A1-320-20-1C-1	フランス語コミュニケーション I B		◎	○					
A1-320-21-1C-1	中国語コミュニケーション I A		◎	○					
A1-320-22-1C-1	中国語コミュニケーション I B		◎	○					
A1-320-23-1C-1	韓国・朝鮮語コミュニケーション I A		◎	○					
A1-320-24-1C-1	韓国・朝鮮語コミュニケーション I B		◎	○					
A1-320-25-2E-2	ドイツ語 II A		◎	○					
A1-320-26-2E-2	ドイツ語 II B		◎	○					
A1-320-27-2E-2	フランス語 II A		◎	○					
A1-320-28-2E-2	フランス語 II B		◎	○					
A1-320-29-2E-2	中国語 II A		◎	○					
A1-320-30-2E-2	中国語 II B		◎	○					
A1-320-31-2E-2	韓国・朝鮮語 II A		◎	○					
A1-320-32-2E-2	韓国・朝鮮語 II B		◎	○					
A1-330-01-1E-0	ベーシック英語		◎						
A1-330-02-3E-3	英語Ⅲ		◎	○					
A1-400-01-1E-1	体育講義			◎					
A1-400-02-1E-1	スポーツ実技			◎					
A1-510-01-1E-1	日本事情 A		◎	○					
A1-510-02-1E-1	日本事情 B		◎	○					
A1-510-03-1E-1	日本事情 C		◎	○					
A1-520-01-1E-1	日本語 I A		◎	○					
A1-520-02-1E-1	日本語 I B		◎	○					
A1-520-03-2E-2	日本語 II A		◎	○					
A1-520-04-2E-2	日本語 II B		◎	○					
A1-610-01-1E-1	基礎コンピュータ		◎		○				
A1-610-02-1E-1	基礎統計学		◎		○				
A1-610-03-1E-2	応用統計学		◎		○				
A1-610-04-1E-2	文化人類学			◎	○				
A1-610-05-2E-1	キャリアデザイン		◎						
A1-610-06-2E-2	思想の歴史			◎	○				
A1-610-07-2E-2	芸術の歴史			◎	○				
A1-610-08-2E-2	宗教と人間			◎	○				
A1-610-09-2E-2	社会調査法		◎		○				
A1-610-10-2E-1	ボランティア活動	○		◎					
A1-610-11-3E-2	現代社会の諸問題			◎	○				
A1-610-12-3E-3	ジェンダー論			◎	◎				
A1-610-13-2E-2	海外研究 I		◎	○					
A1-610-14-2E-2	海外研究 II		◎	○					
A1-610-15-3C-3	人間科学演習 A				◎	○			
A1-610-16-3C-3	人間科学演習 B				◎	○			
A1-610-17-3C-3	言語文化学演習 A				◎	○			
A1-610-18-3C-3	言語文化学演習 B				◎	○			
A1-610-19-3C-3	情報科学演習 A				◎	○			
A1-610-20-3C-3	情報科学演習 B				◎	○			
A1-610-21-3C-3	地域構想学演習 A				◎	○			
A1-610-22-3C-3	地域構想学演習 B				◎	○			
A1-610-23-4R-3	総合研究 (卒業課題) A				○	◎			
A1-610-24-4R-3	総合研究 (卒業課題) B				○	◎			
A1-620-01-1R-1	言語文化基礎演習 I					◎		○	
A1-620-02-2R-2	言語文化基礎演習 II						◎		○
A1-620-03-1R-1	言語基礎論 I A					◎			
A1-620-04-1R-1	言語基礎論 I B					◎			
A1-620-05-1R-1	文化基礎論 I A					◎		○	
A1-620-06-1R-1	文化基礎論 I B					◎			○
A1-620-07-2R-2	言語基礎論 II					◎			
A1-620-08-2R-2	文化基礎論 II					◎		○	
A1-631-01-2C-2	English Academic Forum A						◎		○
A1-631-02-2C-2	English Academic Forum B						◎		○

教養学部 言語文化学科 カリキュラムマップ (その3)

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針 (ディプロマポリシー)					学科学位授与の方針 (ディプロマポリシー)			
		現代をよく生きることに ついて、キリスト教の教 を踏まえた考察が できる	高度な知的活動に必要 な汎用的語技能・能力 及び英語力を活用でき る	ものごとを広く多様な 視点から認識し、異な る認識・思考方法や個 価値観に理解を示すこ とができる	専攻分野の専門的知識と それを支える認識や思 考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決 のために学修成果を総 合的に活用できる	言語と文化をめぐり る語学問の基礎を理 解し、説明することが できる	母語および2つの言語 を用いた、専門的な 話題について、正しく 理解し、明確に伝える ことができる	異なる文化を理解し、 自らの文化的に捉え 直す姿勢を持ち、その 能力を発揮することが できる	多様なメディアを通じ た表現のあり方を 知り、それを応用す ることができる
A1-631-03-2C-2	Advanced English Reading A						○	○		
A1-631-04-2C-2	Advanced English Reading B						○	○		
A1-631-05-2C-2	ドイツ語中級(総合) A						○	○		
A1-631-06-2C-2	ドイツ語中級(総合) B						○	○		
A1-631-07-2C-2	ドイツ語中級(読解) A						○	○		
A1-631-08-2C-2	ドイツ語中級(読解) B						○	○		
A1-631-09-2C-2	フランス語中級(総合) A						○	○		
A1-631-10-2C-2	フランス語中級(総合) B						○	○		
A1-631-11-2C-2	フランス語中級(読解) A						○	○		
A1-631-12-2C-2	フランス語中級(読解) B						○	○		
A1-631-13-2C-2	中国語中級(総合) A						○	○		
A1-631-14-2C-2	中国語中級(総合) B						○	○		
A1-631-15-2C-2	中国語中級(読解) A						○	○		
A1-631-16-2C-2	中国語中級(読解) B						○	○		
A1-631-17-2C-2	韓国・朝鮮語中級(総合) A						○	○		
A1-631-18-2C-2	韓国・朝鮮語中級(総合) B						○	○		
A1-631-19-2C-2	韓国・朝鮮語中級(読解) A						○	○		
A1-631-20-2C-2	韓国・朝鮮語中級(読解) B						○	○		
A1-632-01-1C-1	English Forum A						○		○	
A1-632-02-1C-1	English Forum B						○		○	
A1-632-03-2C-2	ドイツ語コミュニケーションⅡ A						○		○	
A1-632-04-2C-2	ドイツ語コミュニケーションⅡ B						○		○	
A1-632-05-2C-2	フランス語コミュニケーションⅡ A						○		○	
A1-632-06-2C-2	フランス語コミュニケーションⅡ B						○		○	
A1-632-07-2C-2	中国語コミュニケーションⅡ A						○		○	
A1-632-08-2C-2	中国語コミュニケーションⅡ B						○		○	
A1-632-09-2C-2	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅡ A						○		○	
A1-632-10-2C-2	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅡ B						○		○	
A1-632-11-3C-3	English Theme Writing A						○		○	
A1-632-12-3C-3	English Theme Writing B						○		○	
A1-632-13-3C-3	Advanced English Communication A									
A1-632-14-3C-3	Advanced English Communication B						○		○	
A1-632-15-3C-3	ドイツ語コミュニケーションⅢ A						○		○	
A1-632-16-3C-3	ドイツ語コミュニケーションⅢ B						○		○	
A1-632-17-3C-3	フランス語コミュニケーションⅢ A						○		○	
A1-632-18-3C-3	フランス語コミュニケーションⅢ B						○		○	
A1-632-19-3C-3	中国語コミュニケーションⅢ A						○		○	
A1-632-20-3C-3	中国語コミュニケーションⅢ B						○		○	
A1-632-21-3C-3	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅢ A						○		○	
A1-632-22-3C-3	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅢ B						○		○	
A1-640-01-1E-1	英語音声学 A						○	○		
A1-640-02-1E-1	英語音声学 B						○	○		
A1-640-03-1E-1	言語と文化						○			
A1-640-04-1E-2	日本語学						○			
A1-640-05-2E-2	言語習得論						○			
A1-640-06-2E-2	言語とコミュニケーション						○			
A1-640-07-2E-2	社会言語学						○			
A1-640-08-2E-2	異文化コミュニケーション A							○		
A1-640-09-2E-2	異文化コミュニケーション B							○		
A1-640-10-2E-2	表現文化の実践								○	
A1-640-11-2E-2	文化プロデュース								○	
A1-640-12-2E-2	言語文化学講義(英語)						○	○		
A1-640-13-2E-2	英語文学概説 A						○	○		
A1-640-14-2E-2	英語文学概説 B						○	○		
A1-640-15-2E-2	アメリカの言語文化論						○	○		
A1-640-16-2E-2	イギリスの言語文化論						○	○		
A1-640-17-2E-2	ドイツの言語文化論						○	○		
A1-640-18-2E-2	フランスの言語文化論						○	○		
A1-640-19-2E-2	中国の言語文化論						○	○		
A1-640-20-2E-2	韓国・朝鮮の言語文化論						○	○		
A1-640-21-2E-2	日本の言語文化論						○	○		
A1-640-22-2E-2	日本文化論特論							○		
A1-640-23-2E-2	日本語学特論						○	○		
A1-640-24-3E-2	理論言語学						○			

教養学部 言語文化学科 カリキュラムマップ (その4)

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)					学科学位授与の方針(ディプロマポリシー)			
		現代をよく生きることに ついて、キリスト教の教 を踏まえた考察が できる	高度な知的活動に必要 汎用的語技能・能力 を活用できる	ものごとを広く多様な 視点から認識し、異 なる認識・思考方法 や価値観に理解を示 すことができる	専攻分野の専門的知識 とそれを支える認識 や思考の方法を説明 できる	課題を発見し、その解 決のために学修成果を 総合的に活用できる	言語と文化をめぐ る語学問の基礎を理 解し、説明すること ができる	母語および2つの 言語を用いた、専門 的な話題について、 正しく理解し、明瞭 に伝えることができる	異なる文化を理 解し、自らの文化を 意識的に捉え直す 姿勢を持ち、その 能力を発揮すること ができる	多様なメディア 表現のあり方を 知り、それを 応用すること ができる
A1-640-25-3E-2	応用言語学 A					○		○		
A1-640-26-3E-2	応用言語学 B					○		○		
A1-640-27-3E-2	英文法 A					○	○			
A1-640-28-3E-2	英文法 B					○	○			
A1-640-29-3E-2	日本語文法論					○		○		
A1-640-30-3E-2	対照言語学					○		○		
A1-640-31-3E-2	メディア文化論								○	
A1-640-32-3E-2	文化論特論 A							○		
A1-640-33-3E-2	文化論特論 B							○		
A1-640-34-3E-2	英語文学研究					○		○		
A1-640-35-3E-2	英語圏文化研究					○		○		
A1-640-36-3E-2	現代アジア事情							○		
A1-640-37-3E-2	現代ヨーロッパ事情							○		
A1-640-38-3R-3	原典講読 A					○	○			
A1-640-39-3R-3	原典講読 B					○	○			
A1-710-01-1R-1	現代教職論			○						
A1-710-02-1R-1	教育基礎論			○						
A1-710-03-1R-1	教育の制度と経営			○						
A1-710-04-2R-2	教育心理学			○						
A1-710-05-2R-2	教育課程論			○						
A1-710-06-2R-2	道徳教育の理論と方法			○						
A1-710-07-2R-2	教育の方法と技術			○						
A1-710-08-2R-2	教育相談の理論と方法			○						
A1-710-09-2R-2	生徒指導・進路指導の理論と方法			○						
A1-710-09-2R-3	英語科教育法(概論)			○	○					
A1-710-09-3R-3	英語科教育法(理論)			○	○					
A1-710-09-3R-3	英語科教育法(実践)			○	○					
A1-710-09-3R-3	英語科教育法(応用)			○	○					
A1-710-09-3R-3	特別支援教育論			○	○					
A1-710-18-3R-3	特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法			○	○					
A1-710-19-3R-2	介護体験実習			○						
A1-710-20-4R-3	教育実習 I				○	○				
A1-710-21-4R-3	教育実習 II				○	○				
A1-710-22-4R-3	教職実践演習(中・高)					○				
A2-720-01-1E-1	博物館概論			○						
A2-720-02-1E-2	博物館教育論			○						
A2-720-03-1E-2	市民活動論			○						
A2-720-04-2R-2	生涯学習概論 I			○						
A2-720-05-2R-2	生涯学習概論 II			○						
A2-720-06-2E-1	図書館概論			○						
A2-720-07-2E-2	地域スポーツ論			○						
A2-720-08-2E-2	スポーツ指導論			○						
A2-720-09-2E-2	地域構想論			○						
A2-720-10-3R-2	生涯学習支援論			○						
A2-720-11-3R-3	社会教育実習 I			○		○				
A2-720-12-3E-3	社会教育実習 II			○		○				
A2-720-13-3E-3	社会教育課題研究			○		○				
A2-720-14-3E-2	教育調査実習 A			○						
A2-720-15-3E-2	教育調査実習 B			○						
A2-720-16-3E-2	現代社会と社会教育			○						
A2-720-17-3E-2	市民性育成の教育論			○						
A2-720-18-3E-2	地域教育論			○						
A2-720-19-3E-2	地域社会論			○						
A2-720-20-3E-2	地域文化論			○						
A2-720-21-3E-2	スポーツマネジメント			○						
A2-720-22-4R-3	社会教育経営論			○						
A2-720-23-4E-2	図書館制度・経営論			○						
A1-730-01-1R-1	日本語教育学概論			○						
A1-730-02-2E-2	日本文学史 A			○						
A1-730-03-2E-2	日本文学史 B			○						
A1-730-04-3R-2	日本語教授法			○						
A1-730-05-4R-3	日本語教育実習法			○		○				
A1-730-06-2E-2	日本語教育学特論 I			○						
A1-730-07-2E-2	日本語教育学特論 II			○						

教養学部言語文化学科課程表

2019(平成31)年度入学生適用(その1)

※開講学年前期後期欄 { ●-原則としてその学期で開講。
○-原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄-開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考				
			1年			2年			3年			4年							
			前	後	単	前	後	単	前	後	単	前	後	単					
教養教育科目	T G ベーシ ック 的基礎	聖書を学ぶ	半期	●		2												◎	
		キリスト教の歴史と思想	半期		●	2												◎	
		キリスト教学A(キリスト教と倫理)	半期											2				} ◎印-必修科目 } ◎印-選択必修科目 } 4科目のうち1科目2単位必修。計4単位まで卒業単位に算入することができる。	
		キリスト教学B(キリスト教と宗教)	半期										2						
		キリスト教学C(キリスト教と文化)	半期										2						
		キリスト教学D(キリスト教と現代社会)	半期										2						
		市民社会を生きる	半期	○	○	2													
		知的基礎	地球社会を生きる	半期				○	○	2									
			科学技術社会を生きる	半期				○	○	2									
			キャリア形成と大学生活	半期	○	○	2												
	クリティカル・シンキング		半期							○	○	2							
	数理的思考の基礎		半期	○	○	2													
	統計的思考の基礎		半期	○	○	2													
	科学的思考の基礎		半期				○	○	2										
	情報化社会の基礎		半期	○	○	2													
	メディア・リテラシー		半期				○	○	2										
	読解・作文の技法		半期	○	○	2													
	人文系	研究・発表の技法	半期				○	○	2										
		哲学	半期	○	○	2													
		芸術論	半期	○	○	2													
		音楽	半期	○	○	2													
		歴史学	半期	○	○	2													
		文学	半期	○	○	2													
		倫理学	半期				○	○	2										
		心理学	半期	○	○	2													
		社会学	半期	○	○	2													
		経済学	半期	○	○	2													
		法学	半期	○	○	2													
地理学		半期	○	○	2														
日本国憲法		半期				○	○	2											
現代の政治		半期				○	○	2											
社会福祉論		半期				○	○	2											
東北地域論		半期				○	○	2											
自然系		環境の科学	半期	○	○	2													
		自然の科学	半期	○	○	2													
	生命の科学	半期	○	○	2														
	健康の科学	半期				○	○	2											
	先端の科学と技術	半期				○	○	2											
東北学院の歴史	東北学院の歴史	半期										2							
地域教育科目	震災と復興	半期	○	○	2														
	地域の課題Ⅰ	半期				●		2									◎		
	地域の課題Ⅱ	半期					●	2											
	地域課題演習	通年										4							
外国語科目	第1類	英語ⅠA	半期	●		1												◎	
		英語ⅠB	半期		●	1												◎	
		英語ⅡA	半期				●		1									◎	
		英語ⅡB	半期					●	1									◎	
		英語コミュニケーションⅠA	半期	●		1													
		英語コミュニケーションⅠB	半期		●	1													
		英語コミュニケーションⅡA	半期				●		1										
		英語コミュニケーションⅡB	半期					●	1										

教養学部言語文化学科課程表

2019 (平成31) 年度入学生適用 (その2)

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。
 ○○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
 空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考	
			1年			2年			3年			4年				
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位		
外国語科目	ドイツ語Ⅰ(週1)A	半期	●		1											◎印—必修科目 ◎印—選択必修科目 ◎ドイツ語、フランス語、中国語、韓国・朝鮮語のいずれかひとつの言語の組み合わせで、6科目8単位を修得のこと。
	ドイツ語Ⅰ(週1)B	半期		●	1											
	フランス語Ⅰ(週1)A	半期	●		1											
	フランス語Ⅰ(週1)B	半期		●	1											
	中国語Ⅰ(週1)A	半期	●		1											
	中国語Ⅰ(週1)B	半期		●	1											
	韓国・朝鮮語Ⅰ(週1)A	半期	●		1											
	韓国・朝鮮語Ⅰ(週1)B	半期		●	1											
	ドイツ語Ⅰ(週2)A	半期	●		2											
	ドイツ語Ⅰ(週2)B	半期		●	2											
	フランス語Ⅰ(週2)A	半期	●		2											
	フランス語Ⅰ(週2)B	半期		●	2											
	中国語Ⅰ(週2)A	半期	●		2											
	中国語Ⅰ(週2)B	半期		●	2											
	韓国・朝鮮語Ⅰ(週2)A	半期	●		2											
	韓国・朝鮮語Ⅰ(週2)B	半期		●	2											
	ドイツ語コミュニケーションⅠA	半期	●		1											
	ドイツ語コミュニケーションⅠB	半期		●	1											
	フランス語コミュニケーションⅠA	半期	●		1											
	フランス語コミュニケーションⅠB	半期		●	1											
	中国語コミュニケーションⅠA	半期	●		1											
	中国語コミュニケーションⅠB	半期		●	1											
	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅠA	半期	●		1											
	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅠB	半期		●	1											
	ドイツ語ⅡA	半期				●		1								
	ドイツ語ⅡB	半期					●	1								
	フランス語ⅡA	半期				●		1								
	フランス語ⅡB	半期					●	1								
	中国語ⅡA	半期				●		1								
	中国語ⅡB	半期					●	1								
韓国・朝鮮語ⅡA	半期				●		1									
韓国・朝鮮語ⅡB	半期					●	1									
第3類	ベーシック英語	半期	●		1										「ベーシック英語」履修を指示された者は、「ベーシック英語」履修の後に1年後期に開講される「英語ⅠA」を履修すること。ただし「ベーシック英語」と「英語Ⅲ」は卒業単位に含まれない。	
	英語Ⅲ	半期							1							
保健体育科目	体育講義	半期	○	○	2											
	スポーツ実技	通年	●	●	2											
外国人留学生科目	第1類	日本事情A	半期			2									留学生のみ対象	
		日本事情B	半期			2										
		日本事情C	半期			2										
	第2類	日本語ⅠA	半期	●		1										
		日本語ⅠB	半期		●	1										
		日本語ⅡA	半期				●		1							
日本語ⅡB	半期					●		1								

教養学部言語文化学科課程表

2019 (平成31) 年度入学生適用 (その3)

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考		
			1年			2年			3年			4年					
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位			
学部 共通 科目	基礎コンピュータ	半期	●		2												◎印—必修科目 ◎印—選択必修科目 ◎ 2単位選択必修。同一学科名称の演習A、Bを修得すること。
	基礎統計学	半期	●		2												
	応用統計学	半期		●	2												
	文化人類学	半期			2												
	キャリアデザイン	半期							2								
	思想の歴史	半期						2									
	芸術の歴史	半期						2									
	宗教と人間	半期						2									
	社会調査法	半期						2									
	ボランティア活動	半期						2									
	現代社会の諸問題	半期										2					
	ジェンダー論	半期										2					
	海外研究 I	半期							2								
	海外研究 II	半期							2								
	人間科学演習 A	半期							●		1						
	人間科学演習 B	半期								●	1						
	言語文化学演習 A	半期							●		1						
	言語文化学演習 B	半期								●	1						
	情報科学演習 A	半期							●		1						
	情報科学演習 B	半期								●	1						
地域構想学演習 A	半期							●		1							
地域構想学演習 B	半期								●	1							
総合研究 (卒業課題) A	半期										●		2		◎		
総合研究 (卒業課題) B	半期											●	2		◎		
基礎 科目	言語文化基礎演習 I	半期	●		1											◎	
	言語文化基礎演習 II	半期				●		1								◎	
	言語基礎論 I A	半期	●		2											◎	
	言語基礎論 I B	半期		●	2											◎	
	文化基礎論 I A	半期	●		2											◎	
	文化基礎論 I B	半期		●	2											◎	
	言語基礎論 II	半期							2								
	文化基礎論 II	半期							2								
学科 専門 科目 外国語 専門 科目 第1類	English Academic Forum A	半期				●		1								◎ 第1類20科目の中から、4科目4単位修得すること。言語の組み合わせは以下のいずれかとする。 ただし、英語以外の外国語は、区分「外国語科目第2類」で選んだ言語と同一でなければならない。 ①英語のみ ②英語以外の外国語のみ ③英語と英語以外の外国語	
	English Academic Forum B	半期					●	1									
	Advanced English Reading A	半期				●		1									
	Advanced English Reading B	半期					●	1									
	ドイツ語中級 (総合) A	半期				●		1									
	ドイツ語中級 (総合) B	半期					●	1									
	ドイツ語中級 (読解) A	半期				●		1									
	ドイツ語中級 (読解) B	半期					●	1									
	フランス語中級 (総合) A	半期				●		1									
	フランス語中級 (総合) B	半期					●	1									
	フランス語中級 (読解) A	半期				●		1									
	フランス語中級 (読解) B	半期					●	1									
	中国語中級 (総合) A	半期				●		1									
	中国語中級 (総合) B	半期					●	1									
	中国語中級 (読解) A	半期				●		1									
	中国語中級 (読解) B	半期					●	1									
	韓国・朝鮮語中級 (総合) A	半期				●		1									
	韓国・朝鮮語中級 (総合) B	半期					●	1									
韓国・朝鮮語中級 (読解) A	半期				●		1										
韓国・朝鮮語中級 (読解) B	半期					●	1										

教養学部言語文化学科課程表

2019 (平成31) 年度入学生適用 (その4)

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考	
			1年			2年			3年			4年				
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位		
外国語専門科目	English Forum A	半期	●		1											◎印—必修科目 ◎印—選択必修科目 第2類22科目の中から、4科目4単位修得すること。言語の組み合わせは以下のいずれかとする。 ただし、英語以外の外国語は、区分「外国語科目第2類」で選んだ言語と同一でなければならない。 ①英語のみ ②英語以外の外国語のみ ③英語と英語以外の外国語
	English Forum B	半期		●	1											
	ドイツ語コミュニケーションⅡA	半期				●		1								
	ドイツ語コミュニケーションⅡB	半期					●	1								
	フランス語コミュニケーションⅡA	半期				●		1								
	フランス語コミュニケーションⅡB	半期					●	1								
	中国語コミュニケーションⅡA	半期				●		1								
	中国語コミュニケーションⅡB	半期					●	1								
	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅡA	半期				●		1								
	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅡB	半期					●	1								
	English Theme Writing A	半期							●		1					
	English Theme Writing B	半期								●	1					
	Advanced English Communication A	半期							●		1					
	Advanced English Communication B	半期								●	1					
	ドイツ語コミュニケーションⅢA	半期							●		1					
	ドイツ語コミュニケーションⅢB	半期								●	1					
	フランス語コミュニケーションⅢA	半期							●		1					
	フランス語コミュニケーションⅢB	半期								●	1					
	中国語コミュニケーションⅢA	半期							●		1					
	中国語コミュニケーションⅢB	半期								●	1					
韓国・朝鮮語コミュニケーションⅢA	半期							●		1						
韓国・朝鮮語コミュニケーションⅢB	半期								●	1						
学科専門科目	英語音声学A	半期	●		1											
	英語音声学B	半期		●	1											
	言語と文化	半期			2											
	日本語学	半期			2											
	言語習得論	半期						2								
	言語とコミュニケーション	半期						2								
	社会言語学	半期						2								
	異文化コミュニケーションA	半期				●		2								
	異文化コミュニケーションB	半期					●	2								
	表現文化の実践	半期						2								
	文化プロデュース	半期						2								
	言語文化学講義(英語)	半期						2								
	英語文学概説A	半期				●		2								
	英語文学概説B	半期					●	2								
	アメリカの言語文化論	半期						2								
	イギリスの言語文化論	半期						2								
	ドイツの言語文化論	半期						2								
	フランスの言語文化論	半期						2								
	中国の言語文化論	半期						2								
	韓国・朝鮮の言語文化論	半期						2								
	日本の言語文化論	半期						2								
	日本文化論特論	半期						2								
	日本語学特論	半期						2								
	理論言語学	半期									2					
	応用言語学A	半期							●		2					
	応用言語学B	半期								●	2					
	英文法A	半期							●		2					
	英文法B	半期								●	2					
	日本語文法論	半期									2					
	対照言語学	半期									2					
メディア文化論	半期									2						
文化論特論A	半期						●			2						

教養学部言語文化学科課程表

2019(平成31)年度入学生適用(その5)

※開講学年前期後期欄 { ●-原則としてその学期で開講。
○-原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄-開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考	
			1年			2年			3年			4年				
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位		
学科専門科目	文化論特論B	半期							●		2					◎印-必修科目 ○印-選択必修科目
	英語文学研究	半期									2					
	英語圏文化研究	半期									2					
	現代アジア事情	半期									2					
	現代ヨーロッパ事情	半期									2					
	原典講読A	半期							●		1				◎	
	原典講読B	半期								●	1				◎	
免許および資格関係科目	現代教職論	半期			2										○	○印は教育職員免許状に必修 ☆印は中学校教諭免許状に必修
	教育基礎論	半期	●		2										○	
	教育の制度と経営	半期		●	2										○	
	教育心理学	半期									2				○	
	教育課程論	半期				●				2					○	
	道徳教育の理論と方法	半期								2					☆	
	教育の方法と技術	半期								2					○	
	教育相談の理論と方法	半期								2					○	
	生徒指導・進路指導の理論と方法	半期								2					○	
	英語科教育法(概論)	半期						●		2					○	
	英語科教育法(理論)	半期							●		2				○	
	英語科教育法(実践)	半期								●		2			○	
	英語科教育法(応用)	半期								●		2			○	
	特別支援教育論	半期									2				○	
	特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法	半期									2				○	
	介護体験実習	通年									2				☆	
	教育実習Ⅰ	通年												3	○	
	教育実習Ⅱ	通年												2	☆	
教職実践演習(中・高)	半期											●	2	○		
社会教育主事に係る科目	博物館概論	半期	●		2											◇印は社会教育主事に必修
	博物館教育論	半期			2											
	市民活動論	半期		●	2											
	生涯学習概論Ⅰ	半期								2					◇	
	生涯学習概論Ⅱ	半期								2					◇	
	図書館概論	半期				●				2						
	地域スポーツ論	半期								2						
	スポーツ指導論	半期								2						
	地域構想論	半期								2						
	現代社会と社会教育	半期									2				◇	
	社会教育課題研究	通年							●	●	4					
	社会教育実習	通年							●	●	2					
	教育調査実習A	半期							●		2					
	教育調査実習B	半期								●	2					
	市民性育成の教育論	半期									2					
	地域教育論	半期									2					
	地域社会論	半期									2					
	地域文化論	半期									2					
スポーツマネジメント	半期									2						
社会教育計画	通年										●	●	4	◇		
図書館制度・経営論	半期												2			
日本語教員資格に 関する科目	日本語教育学概論	半期			2										□	□印は日本語教員に必修
	日本文学史A	半期				●		2								
	日本文学史B	半期					●	2								
	日本語教授法	半期						2							□	
	日本語教育実習法	半期							●	2					□	
	日本語教育学特論Ⅰ	半期								2					□	
	日本語教育学特論Ⅱ	半期											2		□	

言語文化学科卒業要件 (2019 (平成 31) 年度入学生より適用)

・卒業に必要な最低修得単位数

科 目 区 分		単 位	
教養教育科目	TG ベーシック	人間的基礎	10
		知的基礎	10
	学科教養科目	人文系	4
		社会系	4
		自然系	4
		東北学院の歴史	4
小 計		38	
地域教育科目		2	
外国語科目	第 1 類	4	
	第 2 類	8	
	小 計	12	
学部共通科目		14	
学科専門科目	基礎科目	10	
	外国語専門科目	8	
	専門科目	2	
	基礎科目 外国語専門科目 専門科目	26	
	小 計	46	
教養教育科目 地域教育科目 外国語科目第 1 類及び第 2 類 保健体育科目 学部共通科目 学科専門科目 他学部・他学科開講科目 単位互換の協定を締結している他大学開講科目 留学等により他大学で修得し、本学が単位認定した科目		12	
合 計		124	

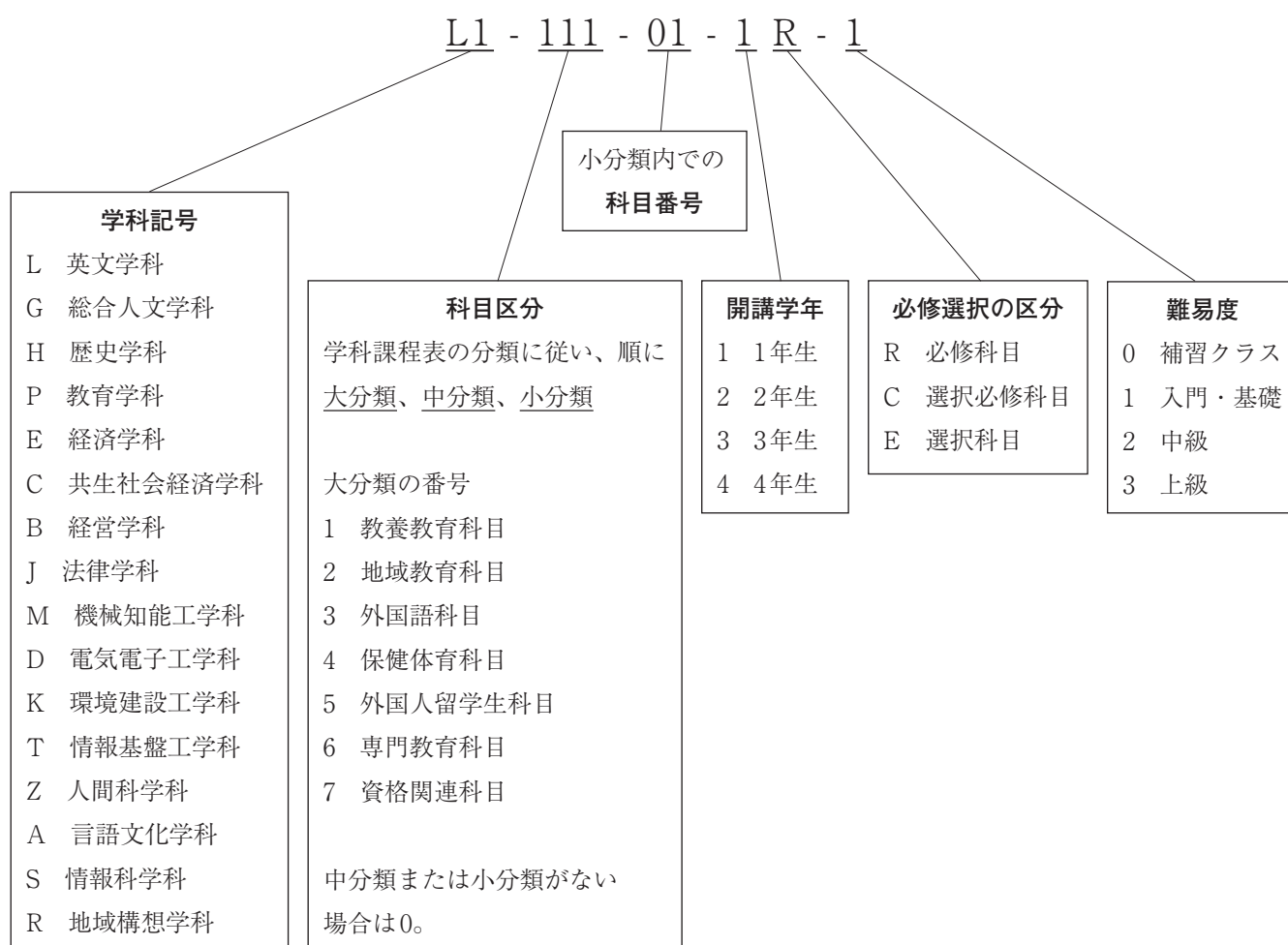
〈カリキュラムマップの見方〉

カリキュラムマップは、学科課程表にある各科目が学位授与の方針（ディプロマポリシー）のどれを達成するために置かれているかを示している表です。表の左から「科目ナンバリング」、「科目名」、「学位授与の方針の各項目」の順に並んでおり、学位授与の方針の項目についている◎は「その科目がその方針の達成を最も重視していること」を表し、○は「その科目がその方針の達成を重視していること」を表しています。

科目を履修する際には、カリキュラムマップを参考にして、その科目が大学における学修全体の中でどのような意味・目標をもっているかを理解しておくことが大切です。

〈科目ナンバリングの見方〉

科目ナンバリングとは、その科目の性格を端的に示す記号で、以下のような情報から成っています。



* 学科記号に続く一桁の数字はカリキュラムの世代を示すもので、学生の皆さんが考慮する必要はありません。

教養学部 言語文化学科 カリキュラムマップ (その1)

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)				学科学位授与の方針(ディプロマポリシー)			
		現代をよく生 きることに ついて、キリス ト教の教えを 踏まえた考察 ができる	高度な知的活 動に必要な汎 用的 諸技 能・能力及び 英語力を活用 できる	ものごとを 広く多様な 視点から認 識し、異 なる認識・ 思考方法 や価値観に 理解を示 すことができ る	専攻分野の 専門的知識 とそれを支 える認識 や思考の 方法を説明 できる	課題を発見 し、その解 決のために 学修成果を 総合的に 活用できる	言語と文化 をめぐる諸 学問の基礎 を理解し、 説明するこ とができる。	母語および 2つの言語 を用いた、 専門的な 話題につ いて、正し く理解し、 明瞭に伝 えること ができる。	異なる文化 を理解し、 自らの文 化を意識 的に捉え 直す姿 勢を持ち、 その能力 を発揮す ることが できる。
A1-111-01-1R-1	聖書を学ぶ	◎		○					
A1-111-02-1R-1	キリスト教の歴史と思想	◎		○					
A1-111-03-3C-2	キリスト教学A(キリスト教と倫理)	◎		○					
A1-111-04-3C-2	キリスト教学B(キリスト教と宗教)	◎		○					
A1-111-05-3C-2	キリスト教学C(キリスト教と文化)	◎		○					
A1-111-06-3C-2	キリスト教学D(キリスト教と現代社会)	◎		○					
A1-111-07-1E-1	市民社会を生きる			◎					
A1-111-08-2E-1	地球社会を生きる			◎					
A1-111-09-2E-1	科学技術社会を生きる			◎					
A1-111-10-1E-1	キャリア形成と大学生活			◎					
A1-112-01-3E-1	クリティカル・シンキング		◎	○					
A1-112-02-1E-1	教理的思考の基礎		◎						
A1-112-03-1E-1	統計的思考の基礎		◎						
A1-112-04-2E-1	科学的思考の基礎		◎	○					
A1-112-05-1E-1	情報化社会の基礎		◎	○					
A1-112-06-2E-1	メディア・リテラシー		◎	◎					
A1-112-07-1E-1	読解・作文の技法		◎						
A1-112-08-2E-1	研究・発表の技法		◎						
A1-121-01-1E-1	哲学			◎					
A1-121-02-1E-1	芸術論			◎					
A1-121-03-1E-1	音楽			◎					
A1-121-04-1E-1	歴史学			◎					
A1-121-05-1E-1	文学			◎					
A1-121-06-2E-1	倫理学			◎					
A1-122-01-1E-1	心理学			◎					
A1-122-02-1E-1	社会学			◎					
A1-122-03-1E-1	経済学			◎					
A1-122-04-1E-1	法学			◎					
A1-122-05-1E-1	地理学			◎					
A1-122-06-2E-1	日本国憲法			◎					
A1-122-07-2E-1	現代の政治			◎					
A1-122-08-2E-1	社会福祉論			◎					
A1-122-09-2E-1	東北地域論			◎					
A1-123-01-1E-1	環境の科学			◎					
A1-123-02-1E-1	自然の科学			◎					
A1-123-03-1E-1	生命の科学			◎					
A1-123-04-2E-1	健康の科学			◎					
A1-123-05-2E-1	先端の科学と技術			◎					
A1-124-01-3E-1	東北学院の歴史	○		◎					
A1-200-01-1E-1	震災と復興			○		◎			
A1-200-02-2R-1	地域の課題 I					◎			
A1-200-03-2E-1	地域の課題 II					◎			
A1-200-04-3E-2	地域課題演習					◎			
A1-310-01-1R-1	英語 I A		◎	○					
A1-310-02-1R-1	英語 I B		◎	○					
A1-310-03-2R-2	英語 II A		◎	○					
A1-310-04-2R-2	英語 II B		◎	○					
A1-310-05-1E-1	英語コミュニケーション I A		◎	○					
A1-310-06-1E-1	英語コミュニケーション I B		◎	○					
A1-310-07-2E-2	英語コミュニケーション II A		◎	○					
A1-310-08-2E-2	英語コミュニケーション II B		◎	○					
A1-320-01-1C-1	ドイツ語 I (週1)A		◎	○					
A1-320-02-1C-1	ドイツ語 I (週1)B		◎	○					
A1-320-03-1C-1	フランス語 I (週1)A		◎	○					
A1-320-04-1C-1	フランス語 I (週1)B		◎	○					
A1-320-05-1C-1	中国語 I (週1)A		◎	○					
A1-320-06-1C-1	中国語 I (週1)B		◎	○					
A1-320-07-1C-1	韓国・朝鮮語 I (週1)A		◎	○					
A1-320-08-1C-1	韓国・朝鮮語 I (週1)B		◎	○					
A1-320-09-1C-1	ドイツ語 I (週2)A		◎	○					
A1-320-10-1C-1	ドイツ語 I (週2)B		◎	○					
A1-320-11-1C-1	フランス語 I (週2)A		◎	○					
A1-320-12-1C-1	フランス語 I (週2)B		◎	○					

教養学部 言語文化学科 カリキュラムマップ (その2)

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)					学科学位授与の方針(ディプロマポリシー)				
		現代をよく生 きることに ついて、キリス ト教の教えを 踏まえた考察 ができる	高度な知的活 動に必要な汎 用的 諸技 能・能力及び 英語力を活用 できる	ものごとを 広く多様な 視点から認 識し、異な る認識・思 考方法や 価値観に理 解を示すこ とができる	専攻分野の 専門的知識 とそれを支 える認識や 思考の方法 を説明でき る	課題を発見 し、その解 決のために 学修成果を 総合的に 活用できる	言語と文化 をめぐる諸 学問の基礎 を理解し、 説明するこ とができる	母語および 2つの言語 を用いた、 専門的な 話題につ いて、正し く理解し、 明瞭に伝 えることが できる。	異なる文化 を理解し、 自らの文化 を意識的に 捉え直す 姿勢を持ち、 その能力を 発揮するこ とができる。	多様なメ ディアを通 じた表現の あり方を 知り、それ を応用する こと ができる。	
A1-320-13-1C-1	中国語Ⅰ(週2)A		◎	○							
A1-320-14-1C-1	中国語Ⅰ(週2)B		◎	○							
A1-320-15-1C-1	韓国・朝鮮語Ⅰ(週2)A		◎	○							
A1-320-16-1C-1	韓国・朝鮮語Ⅰ(週2)B		◎	○							
A1-320-17-1C-1	ドイツ語コミュニケーションⅠA		◎	○							
A1-320-18-1C-1	ドイツ語コミュニケーションⅠB		◎	○							
A1-320-19-1C-1	フランス語コミュニケーションⅠA		◎	○							
A1-320-20-1C-1	フランス語コミュニケーションⅠB		◎	○							
A1-320-21-1C-1	中国語コミュニケーションⅠA		◎	○							
A1-320-22-1C-1	中国語コミュニケーションⅠB		◎	○							
A1-320-23-1C-1	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅠA		◎	○							
A1-320-24-1C-1	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅠB		◎	○							
A1-320-25-2E-2	ドイツ語ⅡA		◎	○							
A1-320-26-2E-2	ドイツ語ⅡB		◎	○							
A1-320-27-2E-2	フランス語ⅡA		◎	○							
A1-320-28-2E-2	フランス語ⅡB		◎	○							
A1-320-29-2E-2	中国語ⅡA		◎	○							
A1-320-30-2E-2	中国語ⅡB		◎	○							
A1-320-31-2E-2	韓国・朝鮮語ⅡA		◎	○							
A1-320-32-2E-2	韓国・朝鮮語ⅡB		◎	○							
A1-330-01-1E-0	ベーシック英語		◎								
A1-330-02-3E-3	英語Ⅲ		◎	○							
A1-400-01-1E-1	体育講義			◎							
A1-400-02-1E-1	スポーツ実技			◎							
A1-510-01-1E-1	日本事情A		◎	○							
A1-510-02-1E-1	日本事情B		◎	○							
A1-510-03-1E-1	日本事情C		◎	○							
A1-520-01-1E-1	日本語ⅠA		◎	○							
A1-520-02-1E-1	日本語ⅠB		◎	○							
A1-520-03-2E-2	日本語ⅡA		◎	○							
A1-520-04-2E-2	日本語ⅡB		◎	○							
A1-610-01-1E-1	基礎コンピュータ		◎		○						
A1-610-02-1E-1	基礎統計学		◎		○						
A1-610-03-1E-2	応用統計学		◎		○						
A1-610-04-1E-2	文化人類学			◎	○						
A1-610-05-2E-1	キャリアデザイン		◎								
A1-610-06-2E-2	思想の歴史			◎	○						
A1-610-07-2E-2	芸術の歴史			◎	○						
A1-610-08-2E-2	宗教と人間			◎	○						
A1-610-09-2E-2	社会調査法		◎		○						
A1-610-10-2E-1	ボランティア活動	○		◎							
A1-610-11-3E-2	現代社会の諸問題			◎	○						
A1-610-12-3E-3	ジェンダー論			○	◎						
A1-610-13-2E-2	海外研究Ⅰ		◎	○							
A1-610-14-2E-2	海外研究Ⅱ		◎	○							
A1-610-15-3C-3	人間科学演習A				◎	○					
A1-610-16-3C-3	人間科学演習B				◎	○					
A1-610-17-3C-3	言語文化学演習A				◎	○					
A1-610-18-3C-3	言語文化学演習B				◎	○					
A1-610-19-3C-3	情報科学演習A				◎	○					
A1-610-20-3C-3	情報科学演習B				◎	○					
A1-610-21-3C-3	地域構想学演習A				◎	○					
A1-610-22-3C-3	地域構想学演習B				◎	○					
A1-610-23-4R-3	総合研究(卒業課題)A				○	◎					
A1-610-24-4R-3	総合研究(卒業課題)B				○	◎					
A1-620-01-1R-1	言語文化基礎演習Ⅰ					◎		○			
A1-620-02-2R-2	言語文化基礎演習Ⅱ						◎		○		
A1-620-03-1R-1	言語基礎論ⅠA					◎					
A1-620-04-1R-1	言語基礎論ⅠB					◎					
A1-620-05-1R-1	文化基礎論ⅠA					◎		○			
A1-620-06-1R-1	文化基礎論ⅠB					◎			○		
A1-620-07-2R-2	言語基礎論Ⅱ					◎					
A1-620-08-2R-2	文化基礎論Ⅱ					◎		○			

教養学部 言語文化学科 カリキュラムマップ (その3)

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)					学科学位授与の方針(ディプロマポリシー)			
		現代をよく生きることに ついて、キリス ト教の教えを 踏まえた考察 ができる	高度な知的活 動に必要な汎 用的 諸技 能・能力及び 英語力を活用 できる	ものごとを 広く多様な 視点から認 識し、異 なる認識・ 思考方法 や価値観に 理解を示 すことができ る	専攻分野の 専門的知識 とそれを支 える認知 や思考の 方法を説明 できる	課題を発見 し、その解 決のために 学修成果 を総合的 に活用でき る	言語と文化 をめぐる諸 学問の基礎 を理解し、 説明するこ とができる。	母語および 2つの言語 を用い、専 門的な話 題について 、正しく理 解し、明瞭 に伝えるこ とができる。	異なる文化 を理解し、 自らの文化 を意識的 に捉え直 す姿勢を 持ち、その 能力を発 揮すること ができる。	多様なメ ディアを通 じた表現の あり方を 知り、それ を応用する こと ができる。
A1-631-01-2C-2	English Academic Forum A						◎		○	
A1-631-02-2C-2	English Academic Forum B						◎		○	
A1-631-03-2C-2	Advanced English Reading A						◎	○		
A1-631-04-2C-2	Advanced English Reading B						◎	○		
A1-631-05-2C-2	ドイツ語中級(総合)A						◎	○		
A1-631-06-2C-2	ドイツ語中級(総合)B						◎	○		
A1-631-07-2C-2	ドイツ語中級(読解)A						◎	○		
A1-631-08-2C-2	ドイツ語中級(読解)B						◎	○		
A1-631-09-2C-2	フランス語中級(総合)A						◎	○		
A1-631-10-2C-2	フランス語中級(総合)B						◎	○		
A1-631-11-2C-2	フランス語中級(読解)A						◎	○		
A1-631-12-2C-2	フランス語中級(読解)B						◎	○		
A1-631-13-2C-2	中国語中級(総合)A						◎	○		
A1-631-14-2C-2	中国語中級(総合)B						◎	○		
A1-631-15-2C-2	中国語中級(読解)A						◎	○		
A1-631-16-2C-2	中国語中級(読解)B						◎	○		
A1-631-17-2C-2	韓国・朝鮮語中級(総合)A						◎	○		
A1-631-18-2C-2	韓国・朝鮮語中級(総合)B						◎	○		
A1-631-19-2C-2	韓国・朝鮮語中級(読解)A						◎	○		
A1-631-20-2C-2	韓国・朝鮮語中級(読解)B						◎	○		
A1-632-01-1C-1	English Forum A						◎		○	
A1-632-02-1C-1	English Forum B						◎		○	
A1-632-03-2C-2	ドイツ語コミュニケーションⅡA						◎		○	
A1-632-04-2C-2	ドイツ語コミュニケーションⅡB						◎		○	
A1-632-05-2C-2	フランス語コミュニケーションⅡA						◎		○	
A1-632-06-2C-2	フランス語コミュニケーションⅡB						◎		○	
A1-632-07-2C-2	中国語コミュニケーションⅡA						◎		○	
A1-632-08-2C-2	中国語コミュニケーションⅡB						◎		○	
A1-632-09-2C-2	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅡA						◎		○	
A1-632-10-2C-2	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅡB						◎		○	
A1-632-11-3C-3	English Theme Writing A						◎		○	
A1-632-12-3C-3	English Theme Writing B						◎		○	
A1-632-13-3C-3	Advanced English Communication A									
A1-632-14-3C-3	Advanced English Communication B						◎		○	
A1-632-15-3C-3	ドイツ語コミュニケーションⅢA						◎		○	
A1-632-16-3C-3	ドイツ語コミュニケーションⅢB						◎		○	
A1-632-17-3C-3	フランス語コミュニケーションⅢA						◎		○	
A1-632-18-3C-3	フランス語コミュニケーションⅢB						◎		○	
A1-632-19-3C-3	中国語コミュニケーションⅢA						◎		○	
A1-632-20-3C-3	中国語コミュニケーションⅢB						◎		○	
A1-632-21-3C-3	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅢA						◎		○	
A1-632-22-3C-3	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅢB						◎		○	
A1-640-01-1E-1	英語音声学A						◎	○		
A1-640-02-1E-1	英語音声学B						◎	○		
A1-640-03-1E-1	言語と文化						◎			
A1-640-04-1E-2	日本語学						◎			
A1-640-05-2E-2	言語習得論						◎			
A1-640-06-2E-2	言語とコミュニケーション						○	◎		
A1-640-07-2E-2	社会言語学						◎	○		
A1-640-08-2E-2	異文化コミュニケーションA							◎		
A1-640-09-2E-2	異文化コミュニケーションB							◎		
A1-640-10-2E-2	表現文化の実践								◎	
A1-640-11-2E-2	文化プロデュース								◎	
A1-640-12-2E-2	言語文化学講義(英語)						○	◎		
A1-640-13-2E-2	英語文学概説A						○	◎		
A1-640-14-2E-2	英語文学概説B						○	◎		
A1-640-15-2E-2	アメリカの言語文化論						○	◎		
A1-640-16-2E-2	イギリスの言語文化論						○	◎		
A1-640-17-2E-2	ドイツの言語文化論						○	◎		
A1-640-18-2E-2	フランスの言語文化論						○	◎		
A1-640-19-2E-2	中国の言語文化論						○	◎		
A1-640-20-2E-2	韓国・朝鮮の言語文化論						○	◎		
A1-640-21-2E-2	日本の言語文化論						○	◎		
A1-640-22-2E-2	日本文化論特論							◎		

教養学部 言語文化学科 カリキュラムマップ (その4)

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)					学科学位授与の方針(ディプロマポリシー)			
		現代をよく生きることに ついて、キリス ト教の教えを 踏まえた考察 ができる	高度な知的活 動に必要な汎 用的 諸技 能・能力及び 英語力を活用 できる	ものごとを 広く多様な 視点から認 識し、異 なる認識・ 思考方法 や価値観に 理解を示 すことができ る	専攻分野の 専門的知識 とそれを支 える認 識や思考の 方法を説明 できる	課題を発見 し、その解 決のために 学修成果を 総合的に 活用できる	言語と文化 をめぐる諸 学問の基礎 を理解し、 説明するこ とができる。	母語および 2つの言語 を用い、専 門的な話 題について 、正しく理 解し、明瞭 に伝えるこ とができる。	異なる文化 を理解し、 自らの文化 を意識的 に捉え直す 姿勢を持ち 、その能力 を発揮する ことができる。	多様なメ ディアを通 じた表現の あり方を 知り、それ を応用する ことができる。
A1-640-23-2E-2	日本語学特論					◎		○		
A1-640-24-3E-2	理論言語学					◎				
A1-640-25-3E-2	応用言語学A					◎		○		
A1-640-26-3E-2	応用言語学B					◎		○		
A1-640-27-3E-2	英文法A					◎	○			
A1-640-28-3E-2	英文法B					◎	○			
A1-640-29-3E-2	日本語文法論					◎		○		
A1-640-30-3E-2	対照言語学					◎		○		
A1-640-31-3E-2	メディア文化論								◎	
A1-640-32-3E-2	文化論特論A							◎		
A1-640-33-3E-2	文化論特論B							◎		
A1-640-34-3E-2	英語文学研究					○		◎		
A1-640-35-3E-2	英語圏文化研究					○		◎		
A1-640-36-3E-2	現代アジア事情							◎		
A1-640-37-3E-2	現代ヨーロッパ事情							◎		
A1-640-38-3R-3	原典講読A					○	◎			
A1-640-39-3R-3	原典講読B					○	◎			
A1-710-01-1R-1	現代教職論			◎						
A1-710-02-1R-1	教育基礎論			◎						
A1-710-03-1R-1	教育の制度と経営			◎						
A1-710-04-2R-2	教育心理学			◎						
A1-710-05-2R-2	教育課程論			◎						
A1-710-06-2R-2	道德教育の理論と方法			◎						
A1-710-07-2R-2	教育の方法と技術			◎						
A1-710-08-2R-2	教育相談の理論と方法			◎						
A1-710-09-2R-2	生徒指導・進路指導の理論と方法			◎						
A1-710-09-2R-3	英語科教育法(概論)			◎	◎					
A1-710-09-3R-3	英語科教育法(理論)			○	◎					
A1-710-09-3R-3	英語科教育法(実践)			○	◎					
A1-710-09-3R-3	英語科教育法(応用)			○	◎					
A1-710-09-3R-3	特別支援教育論			○	◎					
A1-710-18-3R-3	特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法			○	◎					
A1-710-19-3R-2	介護体験実習			◎						
A1-710-20-4R-3	教育実習 I				○	◎				
A1-710-21-4R-3	教育実習 II				○	◎				
A1-710-22-4R-3	教職実践演習(中・高)					◎				
A1-720-01-1E-1	博物館概論			◎						
A1-720-02-1E-2	博物館教育論			◎						
A1-720-03-1E-2	市民活動論			◎						
A1-720-04-2E-2	生涯学習概論 I			◎						
A1-720-04-2E-2	生涯学習概論 II			◎						
A1-720-06-2E-1	図書館概論			◎						
A1-720-07-2E-2	地域スポーツ論			◎						
A1-720-08-2E-2	スポーツ指導論			◎						
A1-720-09-2E-2	地域構想論			◎						
A1-720-10-3R-2	現代社会と社会教育			◎						
A1-720-11-3E-3	社会教育課題研究			○		◎				
A1-720-12-3E-3	社会教育実習			○		◎				
A1-720-13-3E-2	教育調査実習A									
A1-720-14-3E-2	教育調査実習B			◎						
A1-720-15-3E-2	市民性育成の教育論			◎						
A1-720-16-3E-2	地域教育論			◎						
A1-720-17-3E-2	地域社会論			◎						
A1-720-18-3E-2	地域文化論			◎						
A1-720-19-3E-2	スポーツマネジメント			◎						
A1-720-20-4E-3	社会教育計画			◎						
A1-720-21-4E-2	図書館制度・経営論			◎						
A1-730-01-1R-1	日本語教育学概論			◎						
A1-730-02-2E-2	日本文学史A			◎						
A1-730-03-2E-2	日本文学史B			◎						
A1-730-04-3R-2	日本語教授法			◎						
A1-730-05-4R-3	日本語教育実習法			○		◎				
A1-730-06-2E-2	日本語教育学特論 I			◎						
A1-730-07-2E-2	日本語教育学特論 II			◎						